

取扱説明書

MODEL 03－00039A（試験テーブル）

株式会社 ノイズ研究所

第 2.03 版
AEM00002-001-1D

お断り

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。

- 株式会社ノイズ研究所の許可なしに、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご購入元までご連絡ください。

- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、ノイズ研究所及びノイズ研究所指定の者以外の第三者によって修理、変更されたこと等に起因して生じた障害や損害等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- 本体を変更したり、改造をした結果、障害や損害が発生した場合一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- 本製品を運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- 本書内で、上記記載以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、株式会社ノイズ研究所に所属するものではありません。

- 安全保障輸出管理制度　　～当社製品の輸出についてのお願い～

本製品は、輸出貿易管理令別表第一第 1～15 項までには該当しておりませんが、第 16 項のキャッチ・オール規制対象貨物に該当します。よって、当社製品を海外へ輸出、または一時的に持ち出す場合には最終需要者・最終用途等の確認審査をおこなう為、事前に当社へ輸出連絡書の提出をお願いしております。記載内容につきましては、お客様を信頼し、輸出連絡書に記載の最終仕向け国・最終需要者･最終用途等をもって、輸出貿易管理令別表第一第 16 項規制の確認をさせて頂きます。
輸出規制の法律を厳守する為、輸出連絡書の提出を必ずお願い致します。また、国内外の取引先に転売する場合は、転売先に上記内容についてご通知をお願い致します。

※　上記内容は法令に基づいておりますので、法令の改正等により変更される場合があります。法令の規制内容・輸出手続等についての詳細は政府機関の窓口（経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課等）へお問い合わせください。

１．重要安全事項

次に上げる各事項は、本製品を安全に取り扱う上で重要な事項ですので、よくお読みになってからご使用ください。

1.　本製品は、静電気試験、その他高電圧を使用するノイズイミュニティ試験の試験環境として使用されることを目的としています。従いまして、装置の設置や操作方法等はその試験器に添付される取扱説明書の安全に関する記載事項に従ってください。

2.　後述の「本器を安全にお使い頂くための基本的注意」及び各試験をおこなう試験器添付の取扱説明書に、安全に関する勧告が列記されていますので、試験環境設定、接続および試験の開始前に必ずお読みください。

２．目次

３．まえがき

このたびは、試験テーブル０３－０００３９Ａをお買い上げ頂きまして、
まことにありがとうございます。
この試験テーブル MODEL 03-00039A は IEC（国際電気標準会議）61000-4-2 の
卓上型機器に対する放電試験をおこなうための試験環境設備の一部です。
本書は、03-00039A の取扱い及び、参考として基本的試験方法を説明しています。
本書をご覧になり、03-00039A を正しくお使いいただきますよう、お願い申しあげます。
この取扱説明書は、03-00039A を取り扱う時いつでも取り出せる所に置いてください。

1　特長

試験テーブルは木製の為、試験器で発生したエネルギーを損失することが
少なく（高周波電磁界が損失することがなく供試品に印加できるので定量性
に優れる）、再現性の高い試験がおこなえます。

2　備考

当社では、IEC61000-4-2 の試験をおこなうために、試験テーブルの他下記の
製品をご用意しています。

静電気試験器・・・・・・・・ESS-2000, 2002 他
放電ガン・・・・・・・・・・TC-815D(F), 815P, 815R 他
絶縁シート・・・・・・・・・03-00004A
垂直結合板・・・・・・・・・03-00005A
☆水平結合板・・・・・・・・・03-00020A
グランド・プレーン・・・・・03-00007A
放電抵抗ケーブル・・・・・・05-00054B
センターアダプター・・・・・03-00023A

☆ 水平結合板 ０３－０００２０Ａに関して
ご注文の際に水平結合板を同時にお買い上げ頂いた場合は、
試験テーブルの天板面に、取り付けた状態で納品させて頂きます。
詳しくは、「７．梱包物明細」をご確認ください。

４．取扱説明書 購入申込書

購入元経由 株式会社ノイズ研究所　御中

取扱説明書の購入を申し込みます。

機種名は	**試験テーブル**	で、
モデル名は	**０３－０００３９Ａ**	です。

申込者：住所；〒

会社名；

部署名；

担当者名；

電話番号；

FAX 番号；

切り取り線

この取扱説明書 購入申込書は、万一の紛失に備えて
切り離し、別途 **大切に保管してください**。

取扱説明書が御必要の折には、この取扱説明書購入申込書をご購入元まで、郵送または FAX で御送りください。

切り取り線

メモ

５．本器を安全にお使い頂くための基本的注意

５－１．危険告知のサイン と意味

⚠ DANGER 危険

危険を表します。
回避されなければ、**死亡**または**重傷**を生じるであろう**切迫した危険状態**になります。

⚠ WARNING 警告

警告を表します。
回避されなければ、**死亡**または**重傷**を生じることが有り得る**潜在的な危険状態**になります。

⚠ CAUTION 注意

注意を表します。
回避されなければ、**軽傷**または**中程度の障害**が発生するかもしれない**潜在的な危険状態**になります。

５－２．基本的な安全注意事項

⚠ CAUTION 注意

1. **本試験テーブルは、組み立てて使用します。組立ての際には、作業手順を確認し、安全に作業できる場所と人員を確保してください。複数名で作業をおこなうときは、お互いに声を掛けるなどの安全確認をおこなってください。危険な状態で作業をおこなうと怪我をする場合があります。**
   【人体、環境、及び組立てに関する注意事項】
2. **本試験テーブルの垂直耐荷重は 100kg です。これを超える物は載せないでください。テーブルの端に集中した荷重をかけないでください。また横方向の過大な力や、衝撃を与えないでください。**
   【取扱に関する注意事項】
3. **本試験テーブルを踏み台にしたり、腰掛けたり、目的以外の使用をしないでください。**
   【取扱に関する注意事項】

⚠ CAUTION 注意

4. 本試験テーブルを移動する際には、天板には何も乗せない状態で、複数名の人数で移動してください。
【取扱に関する注意事項】

5. 本試験テーブルの設置は、平坦かつ水平な場所に設置してください。設置後、4つの脚が床に安定して接地していることを確認してください。
【設置に関する注意事項】

6. 本試験テーブルは木製です。火気や高熱が発生するものを載せたり近くに置かないでください。
【取扱、設置に関する注意事項】

7. 水や油、その他科学薬品等の液体に触れた状態にしないでください。
【取扱に関する注意事項】

8. 当社と、関係する販売代理店は、本試験テーブルの無責任な操作による人身事故や器物の破損、或はそれらの結果、更に発生する如何なる損害に対しても一切責任を負いません。
【人体、操作、環境、及び接続に関する注意事項】

9. 高温または低温の環境での使用および保管はしないでください。（使用環境：１５～３５°Ｃ／使用湿度範囲：２５～７５％）万一、結露があった場合には、使用する前に充分に乾燥させてください。またほこりの多い処で本試験テーブルのご使用は避けてください。
【設置、環境に関する注意事項】

10. 修理や保守作業が必要な場合には、当社が指定するサービス・エンジニアのみがそれを実施します。

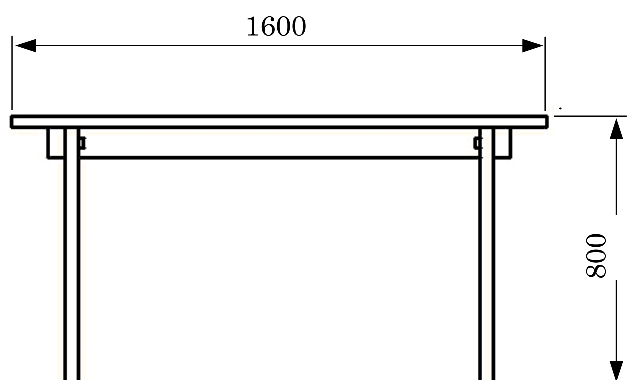
11. 本試験テーブルをシンナー、アルコール等の溶剤で拭かないでください。汚れた場合は中性洗剤を少量ふくませた布等で拭いてください。

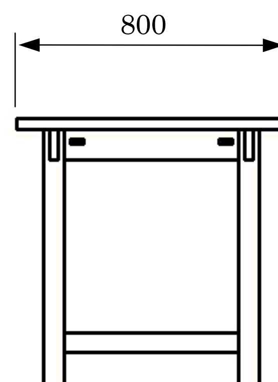
６．仕様

品　名　：試験テーブル
MODEL　：０３－０００３９Ａ
寸　法　：（W）１６００×（H）８００×（D）８００mm
材　質　：ラワン合板（天板）／ カシェッタ（脚部）
質　量　：２１ｋｇ
耐荷重　：１００ｋｇ





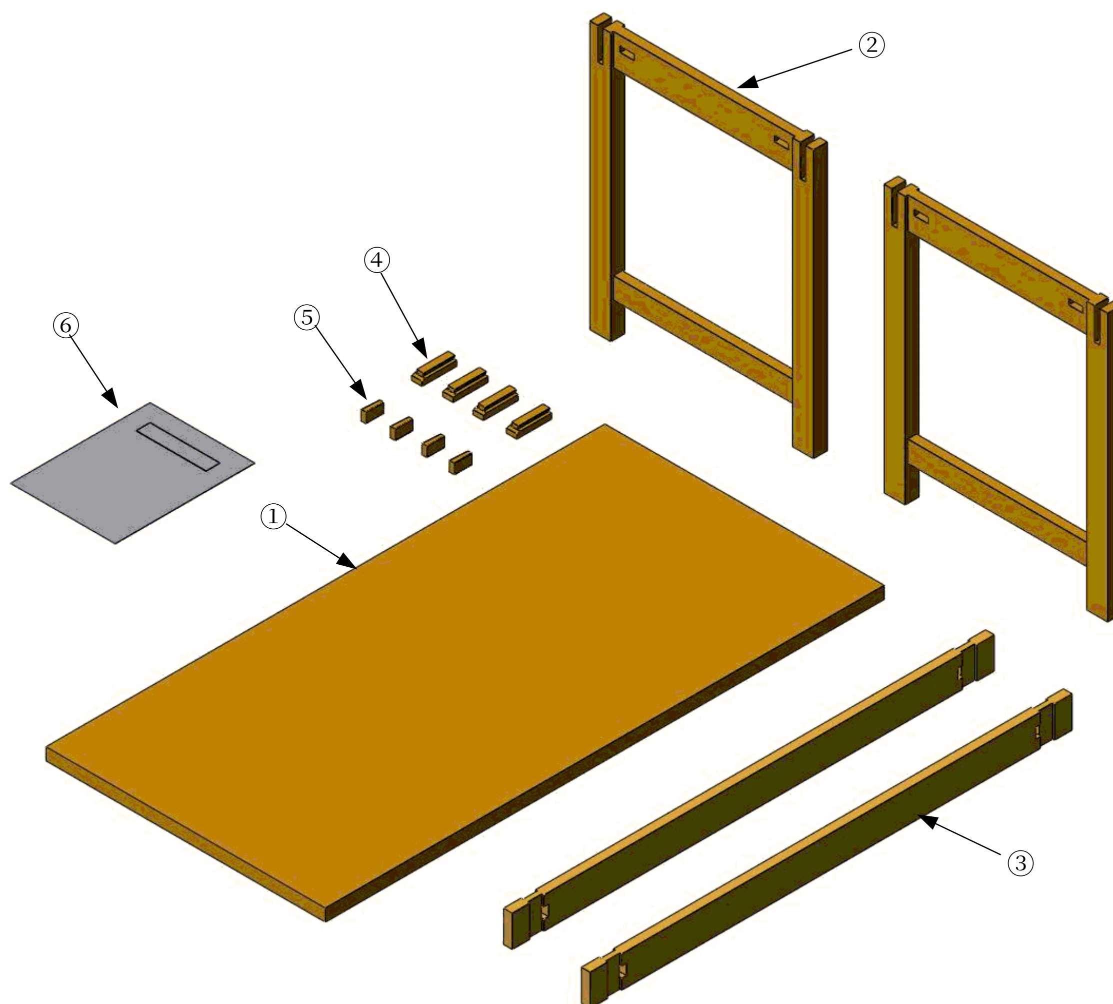




７．梱包物明細

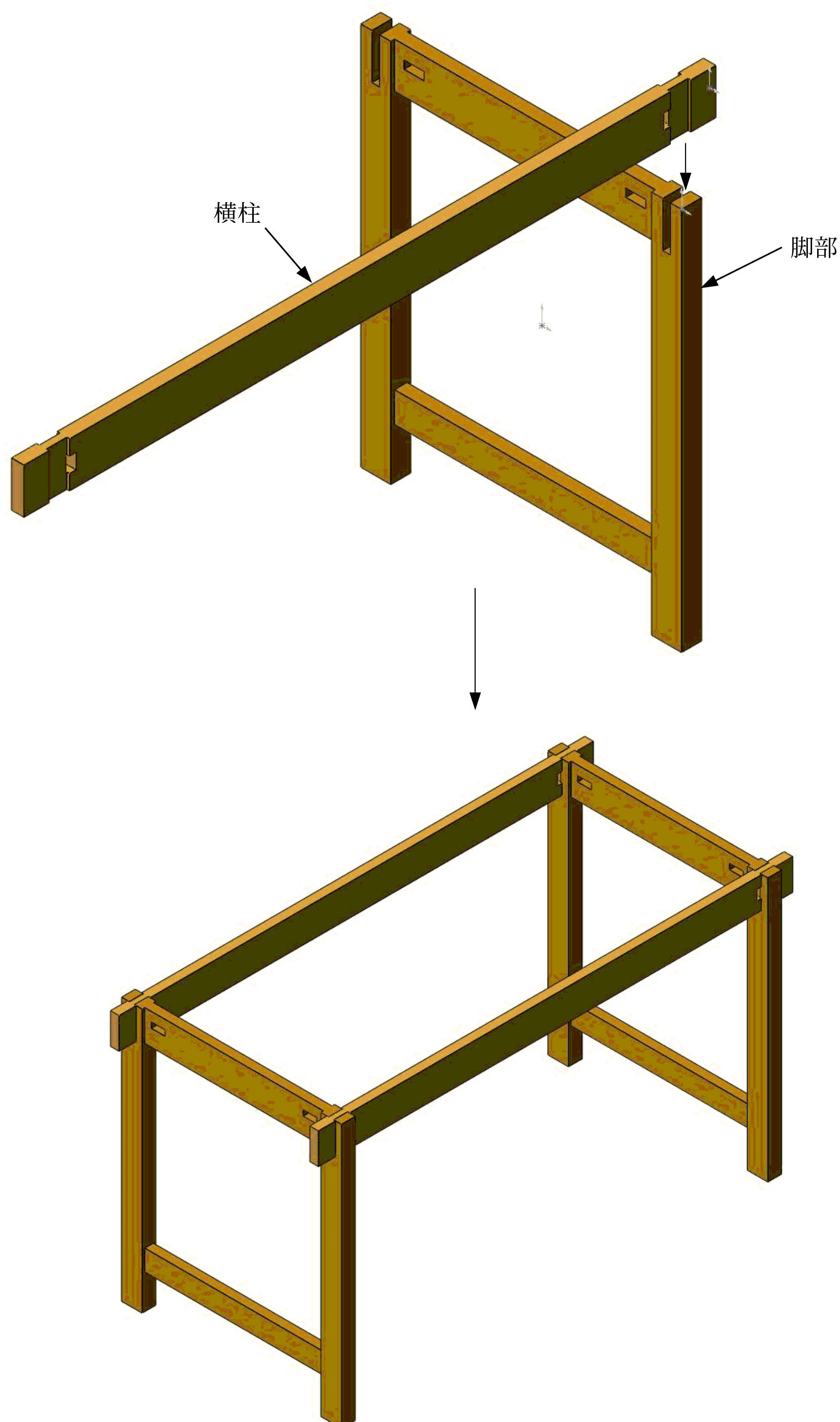
① 天板・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１個
② 脚部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２個
③ 横柱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２個
④ 固定ブロック・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４個
⑤ クサビ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４個
⑥ 取扱説明書（本書）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１部

※別売オプションとして、水平結合板（０３－０００２０Ａ）を同時にお買い上げ頂いた場合、天板に取り付けた状態で納品いたします。

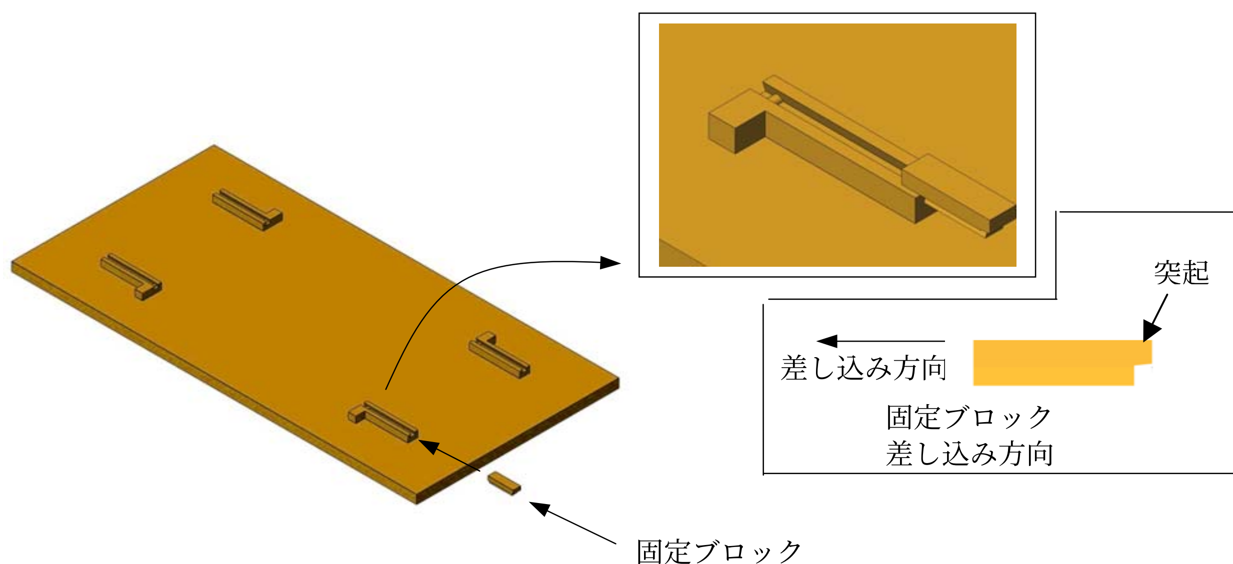


８．組立方法

① 下図の様に脚部に横柱をはめ込みます。

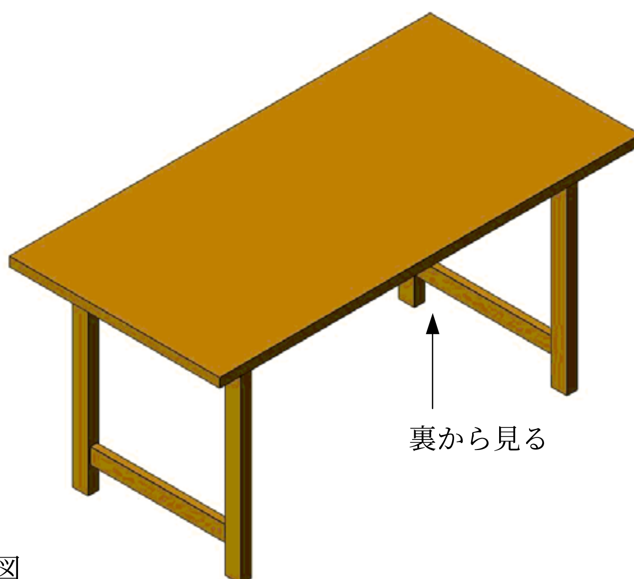


② 天板を裏にして、4 隅にあるレールに固定ブロックを突起が外に向くよう確認し、
奥まで差し込みます。

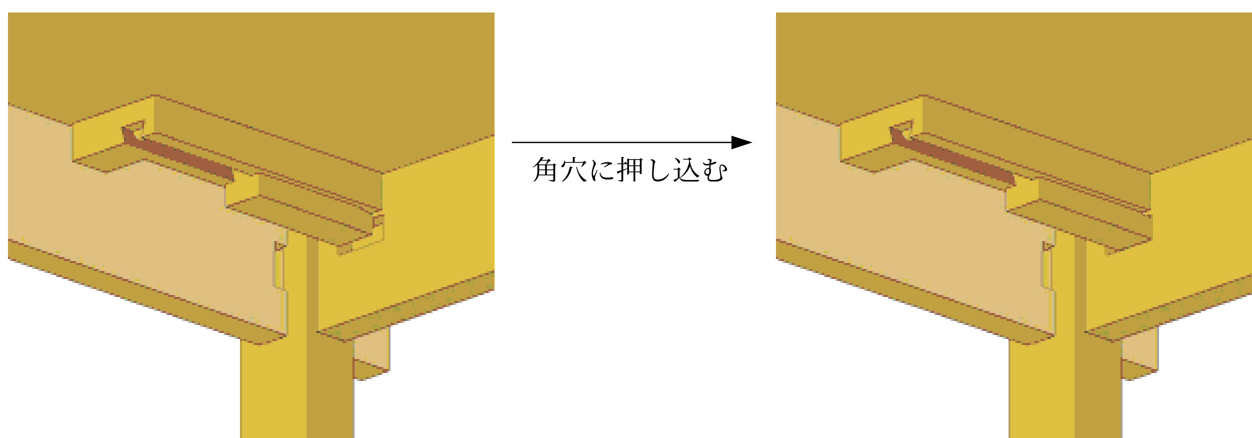


③ 天板を①で組立てた脚部に載せます。（レール部分が脚部の中に収まるようにする）
④ 天板を載せた後、固定ブロックを横柱の角穴に手で押し込める所まで押し込みます。

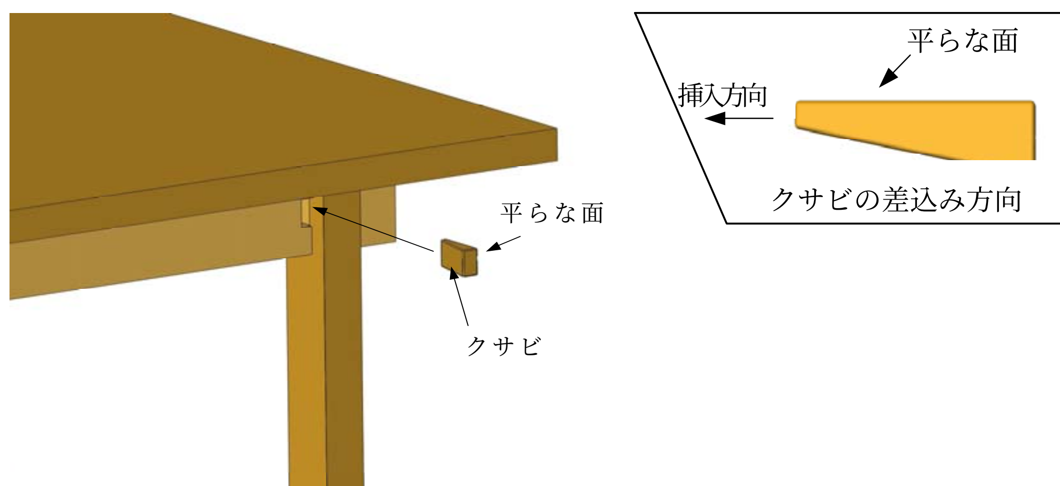
注意　４ヶ所とも確実に押し込んでください。
作業を確実におこなわないと天板がはずれ大変危険です。



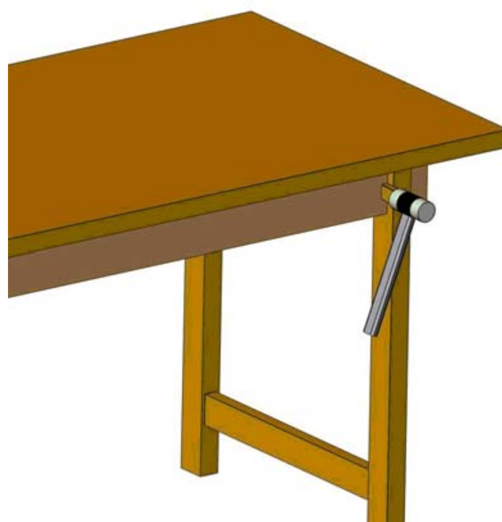
裏から見た図



⑤ 横柱の角穴４ヶ所に、クサビを下図のように手で差し込みます。



⑥ 差し込んだクサビをプラハンマー等で打ち込みます。
注意　あまり強く打ち込むと、製品が破損する場合があります。



⑦ 以上で組立て完了です。ガタつきが無いか確認し、「**９．使用上の注意**」を必ずお読みの上ご使用下さい。



完成品

９．使用上の注意

本試験テーブルを安全にお使いいただくために、以下の記載内容を必ずお守りください。

１．本試験テーブルは、平坦な床面に設置してください。
床面に傾斜や凹凸のある場合、本試験テーブルがガタつき安定しないため、
本試験テーブルに載せた機器等が落下する可能性があり危険です。

２．本試験テーブルの天板は、固定ブロックで脚部と固定できますが、本試験テーブルの
移動の際は、天板の固定状態を確認の上移動願います。
天板の固定が不十分な場合、脚部と天板が外れる恐れがあり危険です。

３．本試験テーブルの**耐荷重は１００ｋｇ**です。天板には、設備，ご使用機器以外
載せないよう願います。
踏み台にしたり、腰掛けたりするとけがをする恐れがあります。

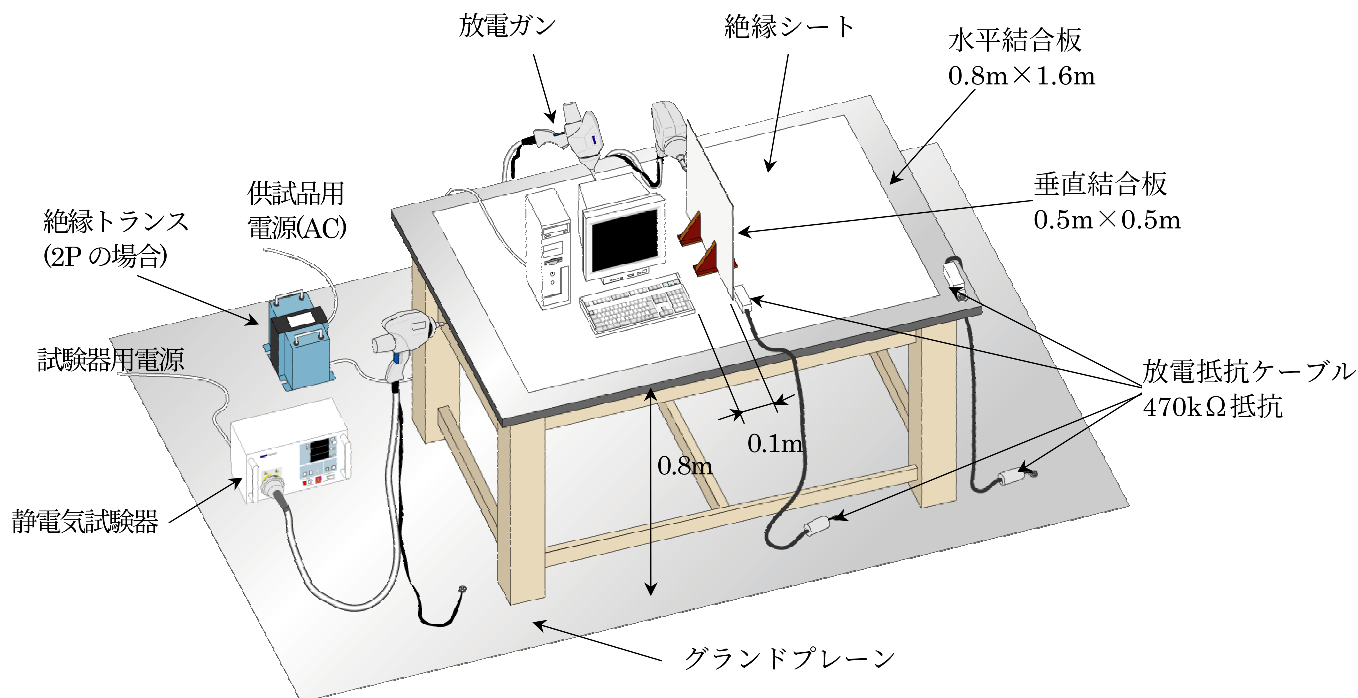
４．本試験テーブルは、クサビ，固定ブロック等の異常の有無を定期点検し、試験を
おこなってください。

５．試験環境設備での各試験に関しては、取扱説明書の試験方法をよくお読みになり
熟知した上、また静電気試験器，放電ガン，インパルス・ノイズ・シミュレータ
等の使用試験器の取扱説明書もお読みになり正しくご使用ください。

１０．使用方法(参考)

ＩＥＣ 61000-4-2 の試験方法（卓上型機器）

１． 図のようにグランド･プレーンの上に本試験テーブルを置きます。



２． 本試験テーブルの上に水平結合板を敷きます。水平結合板とグランド･プレーンの間に放電抵抗ケーブル（470kΩ×2）を接続します。

３． 水平結合板の中央に絶縁シートを敷きます。この上に被試験機器（供試体）を置き垂直結合板とグランド･プレーンの間に放電抵抗ケーブル（470kΩ×2）を接続します。　注）

４． 放電ガンのグランドケーブルをグランド･プレーンに接続します。

５． 被試験機器（供試体）のＡＣ入力側にフィルター(ノイズ･キャンセラー･トランス ＮＣＴシリーズを推奨）を接続し、被試験機器（供試体）を通電状態にします。

放電箇所（図参照）

１．水平結合板　２．垂直結合板　３．被試験機器（供試体）に直接

放電モード（静電気試験器取扱説明書参照）

１．気中放電　２．接触放電

注）放電抵抗ケーブルは抵抗から端子までの距離が短いものと長いものがあります。短い方は、接地されない EUT に対する放電帰路の接続に使用します。水平結合版、垂直結合版との放電抵抗ケーブルの接続においては、方向の指定はありません。詳細は IEC61000-4-2 Edition 1.2 2001-04 を参照ください。

１１．保証

保証規定

この保証規定は当社製品について、所定の機能･性能を維持させるための修理サービスを保証するための規定です。

1．保証機器の範囲

当社の製品および添付品に適用させて頂きます。

2.　技術･作業料金

当社製品に万一障害が発生した場合は、無償保証期間内であれば無償保証規定に基づき無償で修理サービスをさせて頂きます。無償保証期間が切れている場合は、修理にかかる技術･作業に関し実費をご負担頂きます。

3.　交換部品の所有権

修理サービスの履行に伴って交換されたすべての不良部品の所有権は、当社に帰属するものと致します。有償修理に関しては、特にお申し出がなければ、交換した不良部品は当社が持ち帰り処理致します。

4.　責任限度額

万一、お客様が購入された当社製品の故障または修理サービスにより、お客様に損害が生じた場合には、その損害が当社の故意または過失による場合に限り、お客様が当該当社製品の購入に際してお支払いになった金額を上限として、当社はお客様に対して、損害賠償責任を負うものとさせて頂きます。ただし、いかなる場合にも、当該当社製品の故障または当社が提供させて頂いた前記修理サービスにより、お客様に生じた損害のうち、直接または間接に発生する可能性のある逸失利益、第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害、および間接損害については、当社は責任を負わないものと致します。

5.　誤品･欠品･破損について

万一、お客様が購入された当社製品に、誤品、欠品、破損が発生した際にその製品が使用できないことについて、お客様に生じた損害のうち逸失利益、営業損害、その他の派生的損害、特別損害、間接的または懲罰的な損害に対する責任、または第三者からお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害について、当社は責任を一切負わないものと致します。

6. 修理辞退について

下記の場合は修理を辞退させて頂くことがあります。

- 生産終了後、５年以上を経過した当社製品
- 納入後、満８年以上経過した当社製品
- 当社特注製品で修理部品に製造中止品があり代替品がない場合
- 当社の関与なく機器の変更、修理、または改造がおこなわれた当社製品
- 原型を保てない当社製品

無償保証規定

無償保証期間内での故障については、無料で修理をするか交換を致します。その場合、機器の修理内容の決定については当社にお任せください。なお、この無償保証規定は日本国内でのみ適用させて頂きます。

1. 適用機器

当社の製品および添付品に適用させて頂きます。

2. 無償保証期間

納入日から起算して１年間とします。

修理した箇所については、同一箇所・同一不具合の場合の無償保証期間は修理完了から６ヶ月間とします。

3. 除外項目

上述にかかわらず、発生した障害が以下のいずれかに該当する場合は無償での修理サービスの対象外とさせて頂きます。

- 高電圧リレー（使用製品の場合）を含む消耗品の交換
- 取扱上の不注意により発生した故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- 当社の関与しない改造により生じた故障や損傷に起因する当社製品の不良
- 当社に認定されていない方が修理をした事により発生した故障または損傷に起因する当社製品の不良
- 直接的または間接的に天災、戦争、暴動、内乱、その他不可効力を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- 納品後、輸送や振動、落下、衝撃などを原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- 使用環境を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ユーザーが国外に持ち出した場合

１２．保守・保全

1. 修理や保守作業、内部の調整が必要な場合には、適当な資格を持ったサービス・エンジニアのみがそれを実施します。
2. ユーザー自身による保守作業は、外面の掃除と機能チェックに限定してください。
3. ヒューズが交換できる製品において、点検、交換の際には本器とその接続機器の電源スイッチ（ある場合）を OFF にし、電源供給の接続を外してください。
4. 清掃する前には、本器とその接続機器の電源スイッチ（ある場合）を OFF にし、電源供給の接続を外してください。
5. 外装の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。
6. 指定された以外の本器のカバーは開けないでください。

１３．故障した時の連絡先

- 故障と思われる症状が現れた場合は、症状、モデル名、製造番号をお調べ頂き、ご購入元またはテクニカル・サービス・センターまでご連絡ください。
- 製品をご返送頂く場合は、修理依頼書に故障の状況・症状や依頼内容を詳述した上で、モデル名、製造番号をお調べ頂き、機器全体を元の梱包、または輸送に適した同等の梱包物にてお送りください。

□ テクニカル・サービス・センター

TEL (0088)25-3939(ﾌﾘｰｺｰﾙ) /(042)712-2021
FAX (042)712-2020

発行元　株式会社 ノイズ研究所